

NTT コミュニケーションズ IC カードリーダーライター ドライバソフトインストールマニュアル

2017.11

【ドライバソフト対応 OS 一覧】

製品名	SCR331CL -NTTCom	SCR331DI -NTTCom	CLOUD2700 -NTTCom	SCR3310 -NTTCom	SCR243 -NTTCom
ドライババージョン	Ver.5.14	Ver.5.14	Ver.1.09	Ver.4.64	Ver.1.28
Windows10	○	○	○	○	—
Windows 8.1	○	○	○	○	—
Windows 7	○	○	○	○	○

目次：

1. はじめに
 2. ドライバソフトのインストール
 3. IC カードリーダーライターの状態確認
-
4. (参考) 公的個人認証サービス利用者クライアントソフトの設定
 5. (参考) ドライバソフトのアンインストール

1. はじめに

■ はじめに (インストールを開始する前に必ずお読みください)

- (1) 本書では、NTT コミュニケーションズの IC カードリーダーライターをご使用になる場合のドライバソフトのインストール手順を記述しています。
- (2) SCR331CL/SCR331DI/CLOUD2700/SCR3310/SCR243-NTTCom は PC/SC に対応しています。ご利用のアプリケーションによってはアプリケーションに IC カードリーダーライターの設定をする必要があります。詳しくはアプリケーション付属のマニュアルを参照してください。
- (3) インストールを開始する前に起動中のプログラムはすべて終了してください。
- (4) インストールには、管理者権限が必要です。
- (5) IC カードリーダーライターはドライバソフトをインストールしてから、PC に接続してください。詳細は、本書、及び、取扱説明書に従ってください。ドライバソフトをインストールする前に IC カードリーダーライターをパソコンに接続しないでください。
- (6) USB 接続の IC カードリーダーライターを接続する際には、本体背面にある USB ポートへの接続を推奨します。
(ディスプレイ横、本体前面、キーボード等にある USB ポートは構造上特殊なことが多いため、IC カードリーダーライターの接続には適さず、インストールが正常に進まないことがあります)。不適切な USB ポートへ接続した場合の動作保証はいたしかねます。
また、USB ハブは電源アダプタ付き (セルフパワー) HUB をご利用ください。

NTT コミュニケーションズは、ご利用者、または第三者が IC カードリーダーライターの使用に関して被った損害に対し、一切の責任を負いません。

Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他、ソフト、マニュアル等のパッケージ及び添付物に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

2. ドライバソフトのインストール

IC カードリーダライタはドライバソフトをインストールしてから、PC に接続してください。
パソコンに接続されている全ての IC カードリーダライタを予めパソコンから取り外してください。

- ① [SCR_130. exe] を実行すると下図が表示されます。[次へ(N)] ボタンを押してください。



※[SCR_130. exe] を実行して、下図が表示された場合は、[続行] ボタンを押してください。②画面が表示されます。



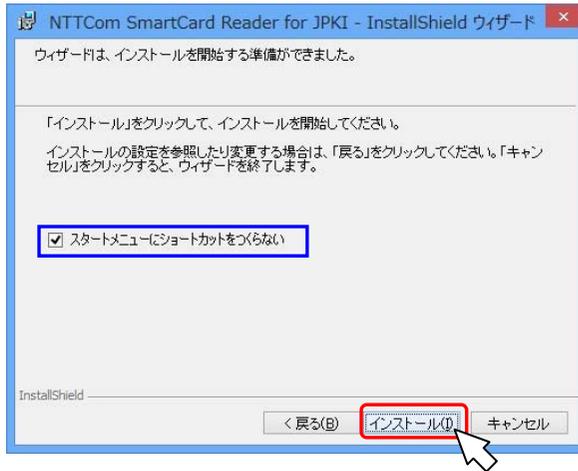
- ② 本ソフトの使用許諾契約の確認画面が表示されます。内容をご確認の上、[使用許諾契約の条項に同意します(A)]を選択し、[次へ(N)] ボタンを押してください。



- ③ 下図が表示されたら、[このコンピュータを使用するすべてのユーザー(A)]を選択し、[次へ(N)] ボタンを押してください。
[ユーザ名(U)]、[所属(O)]欄の入力は任意です。(未設定でも進めます)



- ④ インストールを開始します。下図が表示されたら、[インストール(I)]ボタンを押してください。
 ※「インストールチェックツール」、SCR331CL-NTTCom、SCR331DI-NTTCom の「ファームウェアアップデートツール」をスタートメニューに登録する場合は、下図のチェック外してください。
 Windows8 の場合は、スタート画面にショートカットが作成されます。



- ⑤ インストールが完了すると下図が表示されます。[完了(F)]ボタンを押してください。
 ※ご利用の環境により、インストールが完了するまでに時間がかかる場合があります。



- (注) 下図が表示された場合、パソコンの再起動が必要です。[はい(Y)]ボタンを押してパソコンを再起動してください。

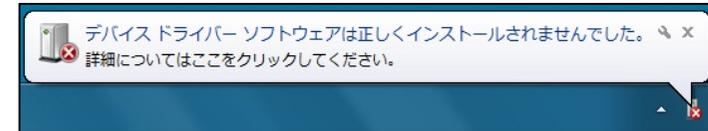


- ⑥ インストールが完了したら、IC カードリーダライタをパソコンのUSB ポート (SCR243 はPC カードスロット) に接続してください。IC カードリーダライタを接続すると、OS がドライバソフトのインストールを行います。
 ※IC カードリーダライタをパソコンに接続した場合、IC カードリーダライタにIC カードをしても、「デスクトップ」または、「コンピュータ」(OS により、マイコンピュータ) にアイコンは表示されません。

【Windows 7 / 8.1 をご利用の方】

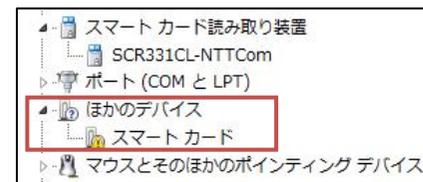
Windows OS が IC カードを認識すると以下の表示がされます。この事象はWindows の新しい機能によるもので、ご利用に際し問題はありません。

- ・Windows7 の場合、IC カードリーダライタに IC カードを挿入する (または置く) と下図が表示されますがWindows OS の新しい機能によるもので、ご利用に際し問題はありません。(図①)

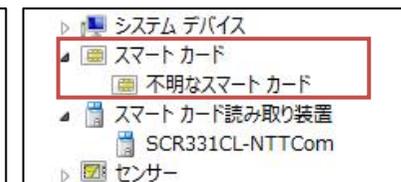


図①Windows7 の IC カード挿入時のエラー画面

- ・Windows 7 以降、IC カードリーダライタに IC カードを挿入する (または置く) と「デバイスマネージャ」にスマートカードが表示されますがWindows OS の新しい機能によるもので、ご利用に際し問題はありません。(図②、③)



図②Windows7 のデバイスマネージャ



図③Windows8.1/10 のデバイスマネージャ

3. IC カードリーダライタの状態確認

IC カードリーダライタに IC カードを置く、または挿入しても、ランプが点滅しない場合に本章に従って確認を行ってください。

- (1) IC カードリーダライタの接続を確認する
IC カードリーダライタがパソコンの USB ポート (SCR243 は PC カードスロット) に正しく接続されていることを確認してください。
- (2) IC カードリーダライタのランプ表示で状態を確認する

【SCR331CL-NTTCom】

ランプの状態	意味
緑色点灯	IC カードリーダライタに電源が入っている状態。
緑色点滅	非接触 IC カードをかざし、認識されている状態。
緑色消灯	ドライバソフトが正常にインストールされていない状態。

【SCR331DI-NTTCom/SCR3310-NTTCom】

ランプの状態	意味
緑色点灯	IC カードリーダライタに電源が入っている状態。
緑色点滅	接触 IC カード挿入後 10 数秒間点滅し、点灯状態に戻る。 IC カード通信中は点滅し、終了後点灯状態に戻る。(※)
橙色点滅 (SCR331DI-NTTCom のみ)	非接触 IC カードをかざし、認識されている状態。

【CLOUD2700-NTTCom】

ランプの状態	意味
緑色点灯	IC カード接続された状態。
緑色点滅	IC カードと通信中の状態。
緑色消灯	IC カード未挿入の状態 IC カードから切断された状態

※ご利用の環境により、IC カードを利用中は常時点滅となる場合があります。

- (3) デバイスマネージャでの IC カードリーダライタ確認方法
IC カードリーダライタが正常に動作しているかデバイスマネージャで確認することができます。
以下の手順で、確認してください。

IC カードリーダライタはデバイスマネージャの「スマートカード読み取り装置」の下に以下の名称で表示されます。

- SCR331CL-NTTCom の場合 : SCR331CL-NTTCom
- SCR331DI-NTTCom の場合 : SCR331-DI SmartCard Reader
- CLOUD2700-NTTCom の場合 : uTrust 2700 R Smart Card Reader
- SCR3310-NTTCom の場合 : SCR3310-NTTCom USB SmartCard Reader
- SCR243-NTTCom の場合 : SCR24x PCMCIA Smart Card Reader

- ①以下の手順で「デバイスマネージャ」を起動します

■ Windows 8.1 / 10 をご利用の方 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより [デバイスマネージャ] をクリックしてください。



■ Windows 7 をご利用の方 ■

[スタート]メニューより[コントロールパネル]を開き、表示方法を[カテゴリ]から[大きいアイコン]または、[小さいアイコン]に変更してください。表示された画面から、[デバイスマネージャ]をクリックしてください。



- ② IC カードリーダ（本書の場合は、SCR331-DI SmartCard Reader）をダブルクリックしてプロパティを開きデバイスの状態を確認してください。



「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されたら正常です。この状態でも IC カードの読み取りができない場合は、「(4) SmartCard サービスの確認」の確認を行ってください。それ以外の表示の場合は、再度、ドライバソフトをインストールしてください。

(4) SmartCard サービスの確認

ドライバは正しくインストールできているが、IC カードリーダライタが正しく動作しない場合は、OS の「サービス」が停止または壊れている可能性があります。以下の手順により「サービス」の状態を確認してください。

- ① 以下の手順で「SmartCard サービス」を起動します。

■ Windows 10 をご利用の方 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより[コンピュータの管理]を開き、表示された画面の左ペイン「サービスとアプリケーション」、「サービス」を順にクリックしてください。

■ Windows 8.1 をご利用の方 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより[コントロールパネル]を開き、表示方法を[カテゴリ]から[大きいアイコン]または、[小さいアイコン]に変更してください。表示された画面から、[管理ツール]をクリックしてください。[管理ツール]の画面で、「サービス」をダブルクリックしてください。

■ Windows 7 をご利用の方 ■

[スタート]メニューより[コントロールパネル]を開き、表示方法を[カテゴリ]から[大きいアイコン]または、[小さいアイコン]に変更してください。表示された画面から、[管理ツール]をクリックしてください。[管理ツール]の画面で、「サービス」をダブルクリックしてください。

【Windows 8.1 / 10 の場合】



【Windows 7 の場合】



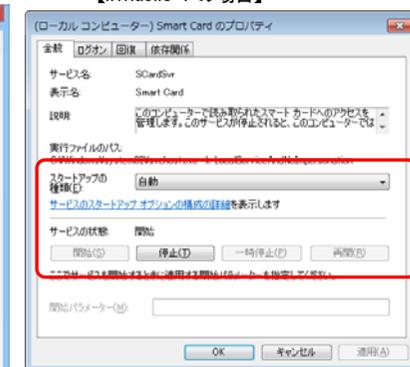
- ② [SmartCard]をダブルクリックすると、下図が表示されます。

[スタートアップの種類]が「自動」、[サービスの状態]が「実行中」になっていることを確認してください。

【Windows 8.1 / 10 の場合】



【Windows 7 の場合】



4. (参考) 公的個人認証サービス利用者クライアントソフトの設定

公的個人認証サービス利用者クライアントソフトは住民基本台帳カードを利用した公的個人認証サービスの電子証明書をご利用する場合に必要なソフトです。
公的個人認証サービス利用者クライアントソフトは「公的個人認証サービスポータルサイト」から入手してください。

設定を行うには、IC カードリーダードライバのドライバソフトのインストール完了し、IC カードリーダードライバをパソコンに接続が必要です。お済みでない方は項番 1～3 の手順を参照し、インストールを完了してください。
詳しくは、「公的個人認証サービス利用者クライアントソフト」に添付のマニュアルをご覧ください。

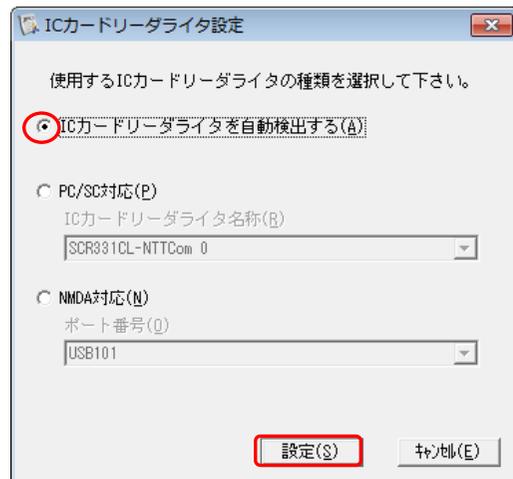
※本章の設定を行う前に、必ず IC カードリーダードライバのドライバソフトのインストールし、パソコンに IC カードリーダードライバを接続してください。IC カードリーダードライバが接続されていない場合、設定を行うことができません。

※公的個人認証サービス利用者クライアントソフト Ver.2.4 では予め、IC カードリーダードライバを自動検出する設定になっています。

※IC カードリーダードライバが複数台接続されている場合を自動検出ではなく、本操作でご利用の IC カードリーダードライバを設定してください。

- ① [スタート]メニュー → [プログラム] → [公的個人認証サービス] → [ユーティリティ] → [IC カードリーダードライバ設定] をクリックしてください。
※Windows 8.1 の場合は、スタート画面に [IC カードリーダードライバ設定] をクリックしてください。
※Windows 10 の場合は、[スタートメニュー] → [すべてのアプリ] → [公的個人認証サービス] → [IC カードリーダードライバ設定] をクリックしてください。

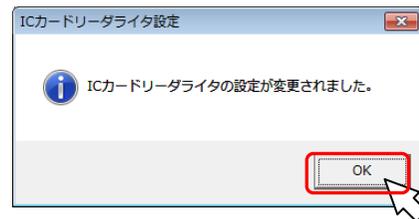
- ② 下図が表示されたら、「ICカードリーダードライバを自動検出する(A)」となっていることを確認し、[設定] ボタンを押してください。
※IC カードリーダードライバが複数台パソコンに接続されている場合は、自動検出でご利用できない場合があります。自動検出でご利用できない場合は、「PC/SC 対応」を選択し、IC カードリーダードライバ名称にご利用する IC カードリーダードライバを設定してください。



「PC/SC 対応」の場合、IC カードリーダードライバ名称は以下を設定してください。

SCR331CL-NTTCom の場合 : SCR331CL-NTTCom
SCR331DI-NTTCom の場合 : SCM Microsystems Inc. SCR331-DI Smart Card Reader
CLOUD2700-NTTCom の場合 : Identive CLOUD 2700 R Smart Card Reader
SCR3310-NTTCom の場合 : SCR3310-NTTCom SmartCard Reader
SCR243-NTTCom の場合 : SCM Microsystems Inc. SCR24x PCMCIA Smart Card Reader

- ③ 下図が表示されたら、[OK] ボタンを押してください。
以上で、公的個人認証サービス利用者クライアントソフトの [IC カードリーダードライバ設定] は完了です。



5. (参考) ドライバソフトのアンインストール

IC カードリーダーのドライバソフトが不要となった場合にアンインストールで削除が可能です。
IC カードリーダーライタのドライバソフトのアンインストールは以下の手順で行ってください。

- ① ドライバソフトは[アプリケーションの追加と削除]を使用してアンインストールします。[アプリケーションの追加と削除]の起動方法はOSにより異なります。

■ Windows 10 の場合 ■

デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより[アプリと機能]をクリックしてください。

[NTTCom SmartCard Reader for JPKI]を選択し、[アンインストール]ボタンを押してください。

■ Windows 8.1 の場合 ■

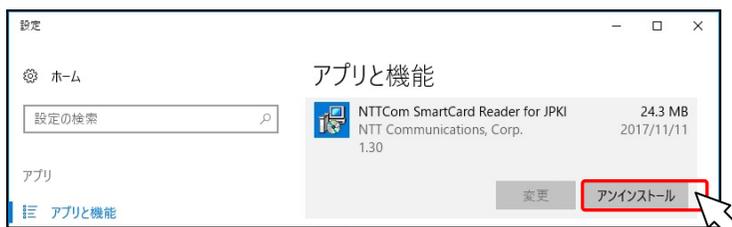
デスクトップまたはスタート画面で、[Windows キー]+[x キー]を押し、表示されるメニューより[プログラムと機能]をクリックしてください。

[NTTCom SmartCard Reader for JPKI]を選択し、[アンインストール]ボタンを押してください。

■ Windows 7 の場合 ■

[スタート]メニューの [コントロールパネル]を開き、[プログラムのアンインストール] (コントロールパネルの表示方法を[大きいアイコン][小さいアイコン]にしている場合は、[プログラムと機能]) をクリックする。

[NTTCom SmartCard Reader for JPKI]を選択し、[アンインストール]ボタンを押してください。

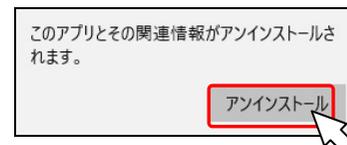


※図はWindows 10の画面です。

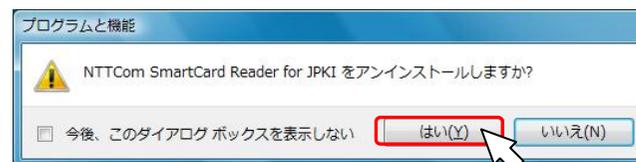


※図はWindows 8.1の画面です。

- ② 下図が表示されたら、[アンインストール]ボタンを押してください。
Windows 7 / 8.1 の場合は、[はい(Y)]ボタンを押してください。



※図はWindows 10の画面です。

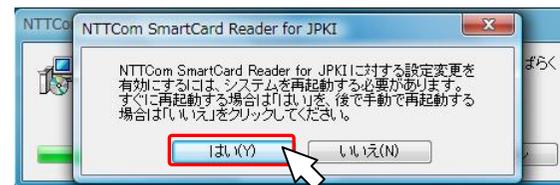


※図はWindows 8.1の画面です。

- ③ 下図が表示されたら、[はい(Y)]をクリックしてください。



- ④ 下図が表示されたら、[はい(Y)]ボタンを押してください。
パソコンが再起動したらアンインストールは完了です。



お問合せ先

NTT コミュニケーションズ

サポートセンタ

<http://www.ntt.com/jpki>

上記サイトを確認の上、e-Mail でお問い合わせください。

受付時間 10:00~17:00

土・日・祝日・年末年始（12月29日~1月3日）を除く